

～無痛分娩に関する当院の方針～

① 無痛分娩に関する基本的考え方

「安心できる分娩のサポート」を目標に、計画無痛分娩を基本とし希望する産婦に分娩時鎮痛を提供している。また産科が医学的適応と判断した症例にも対応している。

② インフォームド・コンセントの実施

分娩時鎮痛を希望する産婦に周産期麻酔外来を受診してもらい、麻酔科医によるリスク評価、麻酔方法、利点、合併症、注意点、入院から分娩までの一連の流れ等を説明し、同意書を取得している。また質疑応答にも対応している。

③ 無痛分娩に関する安全な人員の体制

無痛分娩麻酔管理者として、麻酔科の常勤医師を配置している。

平日日中は分娩担当麻酔科医を 1 名配置し、夜間、休日は麻酔科当直医が担当する。いずれも麻酔科専門医や産科麻酔に関連した講習会等を受講している。

④ インシデント・アクシデント発生時の具体的対応

産科、麻酔科、小児科、救急・集中治療科が連携し、対応している。また教育として、急変時に備えたシミュレーショントレーニングを 2 ヶ月に 1 度行っている。